同志社大学フォーミュラプロジェクト 支援者様

令和5年2月6日

同志社大学フォーミュラプロジェクト 1月活動報告

新春の候、 貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。 平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュ ラプロジェクト(以下 DUFP)の 1 月の活動について ご 報告させていただきます。

現在、当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、 今年度の 大会 にてより高い成績を獲得するための車両を作り上げるべく、設計 製作 を行っております。

そして、多大なるご支援していただいております企業の皆様、先生方、OBの皆様方に深く感謝いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。



図 1. 製作の様子



1. スポンサー様

有限会社日双工業様

有限会社日双工業様が新しく弊チームを支援していただくことが決定いたしました。 エンジンのヘッドカバーの加工をしていただくこととなりました。

1月5日に同じ京都に本拠地を置く有限会社日双工業様へ伺い、ヘッドカバーは、マグネシウム製であり、チームで加工することが困難であることをご相談したところ、快く加工を引き受けてくださいました。誠にありがとうございます。

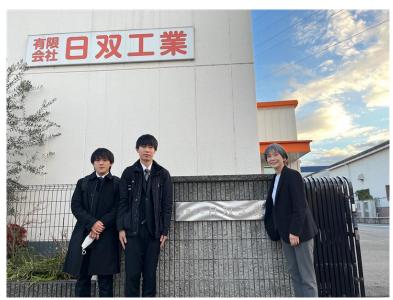


図 2. 訪問の様子

また、工場見学をさせていただきました。精巧な機械を間近で見ることができ、大変貴 重な経験となりました。



デュポン・スタイロ株式会社様

デュポン・スタイロ株式会社様が新しく弊チームを支援していただくことが決定し、 スタイロフォームを無償提供していただきました。



図3. 提供していただいたスタイロフォーム

エアロデバイスのマスターモデルに使用いたします。二月中旬から、エアロデバイスの製作が始まりますが、使用するのが大変楽しみです。

この度はご支援していただき、誠にありがとうございます。



スポンサー様一覧





































































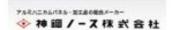






























2. 活動報告

大会エントリー完了

1月23日に学生フォーミュラ日本大会へのエントリーが完了致しました。Car Number は「17」になります。また、学生フォーミュラ日本大会が8月28日(月)~9月2日(土)静岡県小笠原山総合運動公園(エコパ)にて開催されることが、大会規則(第二版)にて発表されました。

エコパで私たちの車両が走り、良い結果を残せるよう、製作に励んでまいります。

図面作成

コスト審査にて提出する図面を1月から3月にかけて、作ります。コスト審査は弊チームの強みであるため、今年度も高順位を獲得できるよう、チーム全員で取り掛かります。また、1回生は図面作成に参加することで、図面作成にあたっての注意事項やスケジュールの組み方等を学び、来年度での活動に活かしていきます。

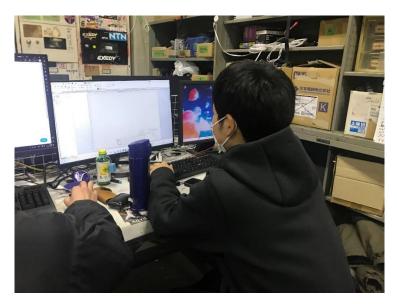


図 4. 図面作成の様子



チェックシートを用い、複数名でチェックすることにより誤りをなくし、チームで統一 した図面にします。また、コストリーダーという役職を設け、コストリーダーにより図面 の最終チェックやスケジュール管理が行われます。

チェック	内容
	図面フォーマット
	ID名が FSAEJ-23-17-[System名]-[Partナンバー]-AA になっている
	Scaleが正確である
	materialのところに半角スペースがある
	System名、Assembly名、Part名 があっている
	文字は枠内に入っている
	日付は正確である2023/6/1
	图面
	「かける」が * になっていない 例) φ2*4 → φ2×4
	文字のフォントは"MS ゴシック"に統一
	注釈の文字高さは5mm
	厚みの表記は"t○○"でフォントは"MS ゴシック"高さは5mm
	JIS規格になっていて、寸法表記は小数点以下 1 桁までである
	寸法フォントは'MS ゴシック or MS UI Gothic',サイズの単位は3.50mmになっている
	weightは小数点以下一桁までである
	正接エッジが削除してある

図 5.チェックシート

昨年度のコスト審査 6 位を上回る成績が残せるよう、コスト審査資料作成に尽力致します。



3. 今後の活動予定

2月1日~3月25日 シャシパーツ製作 2月1日~26日 コスト審査準備

4. 最後に

12月で設計期間が終わり、1月は多くの部員が発注作業をしておりました。

支援してくださる企業の方々とのやり取りを通して、私たちの車両製作は支援してくださる方々の丁寧な仕事と私たちに期待してくださる気持ちの上で成り立っていることを改めて学びました。

また、1月下旬から始まった期末テストも終わり、二月からはチーム全体での製作が開始します。

昨年度の状況とは異なり、製作時期に後輩ができ、製作の指導やスケジュール管理等についての難しさがありますが、製作が初めての一回生にとっては、車両に対して理解を深めることのできる大事な時期であるため、安全に気を付けてチーム一同、活動に励んでまいります。

スポンサー様をはじめ、ご支援・ご協力くださる皆様に引き続き、感謝申し上げます。 今後ともよろしくお願いいたします。

> 同志社大学フォーミュラプロジェクト(DUFP) 23project 総務・フレーム担当 真山 彩葉子

〒610-0394

京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学

URL: http://dufp.racing

E-mail: cgug4041@mail4.doshisha.ac.jp

